

## 部 会 報 告

### (株)加藤製作所 茨城工場見学会報告

機械部会 除雪機械技術委員会

#### 1. はじめに

JCMA 機械部会の除雪機械技術委員会では石川県のコマツ栗津工場と福井県の岩崎工業(株)の2社を見学して以来2年ぶりの工場見学会を(株)加藤製作所の茨城工場で2025年10月22日(水)に実施した。

参加者は委員・事務局含め総勢21名であった。

#### 2. (株)加藤製作所について

1895年(明治28年)個人事業として加藤鉄工所を創業されて今年で創業130周年を迎えた。

1935年(昭和10年)個人事業から法人化して(株)加藤製作所を設立した。

戦前・戦中から戦後にかけて機関車製造の大手メーカーとして著名であった。その後、自動車や大型トラッ

クの普及に伴い建設機械の製造メーカーへ転身していった。

現在の主力製品は建設用クレーンでラフテレーンクレーンとオールテレーンクレーンがある(写真-1, 2)。

そのほか、トラッククレーン、クローラクレーン(テレスコピックブーム)、クローラクレーン(ラチスブーム)、油圧ショベル、ミニショベル、路面清掃車、万能吸引車、空港用除雪車スノースーパー等がある。

日本国内の生産工場は茨城工場・群馬工場・坂東工場と3ヶ所所有する。

#### 3. 茨城工場の見学について

(株)加藤製作所 茨城工場は1963年(昭和38年)に操業開始し、所在地は茨城県猿島郡五霞町元栗橋5206で工場敷地面積は150,556m<sup>2</sup>、工場延床面積は52,331m<sup>2</sup>、東京ドーム3.2個分の敷地面積である(写真-3)。

周囲には機械製造関係は少なく食品関係の工場があると説明を受けた。茨城工場は建設用クレーンの主力工場でもあるが、大型車両の製造から組み立てまで多くの建設機械も生産している。工場レイアウトについても高い生産能力と製品の多様化にも柔軟に対応できるよう設計されている。

会議室で20分ほど会社の歴史と製品の説明を受け工場前にて集合写真を撮影して工場に入り見学を始める。最初にラフテレーンクレーンのラインから順に見学していく。



写真-1 ラフテレーンクレーン



写真-2 オールテレーンクレーン



写真-3 茨城工場全景

ラフテレーンクレーンとは公道走行が可能で走行及びクレーン操作を1つの運転席で行え、全輪操舵と前後輪駆動によって狭所や不整地での作業もできる機動性に優れたクレーンである。工場内は整理整頓が行き届いており油圧パイプや油圧ホース等が移動式のラックに整列されてライン横に並んで架装性も良いと感じた。

次にオールテレーンクレーンのラインを見学した。オールテレーンクレーンとは、キャリアと呼ばれる台車に運転席があり、上部のクレーン部分には操縦席がそれぞれ設けられており、移動には分解搬送が必須条件で公道走行時はキャリア（台車）だけ自走可能となるが旋回体はトレーラーで搬送しなければならない。分解搬送されて作業現場に到着し組み立て作業を行いクレーンが完成する。オールテレーンクレーン分解組立専用装置もラインナップされていてクレーンで組み立てを行うよりも安全で時間短縮になり活躍している（写真-4）。

工場内に展示されている昔の機関車やトラクター、トラッククレーン車を見学した。

部品製作の場所に移動しブームの製作工程を見学する。内製していると説明され2,500tプレスで曲げている作業を見学したが検査治具を使い高い精度で仕上げていた。溶接ビードに関してもロボット溶接と思われるほど美しく仕上がっていてかなりの熟練度が必要であると感じた（写真-5）。

検査工場に移動し説明を受けたが車検場と同様のスピードテスタやブレーキテスタ、ライトテスタ等の設備を持った検査体制である。

最後に塗装工場に移動し塗装中のクレーンを見学するため工場内に入ると天井が高く驚いたがブームを伸ばして塗装を行うためだと説明を受ける。

塗装工場見学後に除雪機械技術委員会のメインとなる空港用除雪車スノースーパーの完成車両を見学する。本車両は北海道内の空港に数台しか納入されていない除雪幅6mと国内最大級の高性能スーパーである。スノースーパーの前で集合写真を撮影した。

会議室に戻って質疑応答の時間では近年問題になっている人材確保や人材育成に関する内容や安全衛生に関する取り組みについての質問が多数あった。

#### 4. おわりに

今回、工場見学会が決まった段階ではスノースーパーの完成車両の有無が分からないと言われていましたがタイミング良く見学できて良かった。昔の機関車に



写真-4 組み立てライン作業

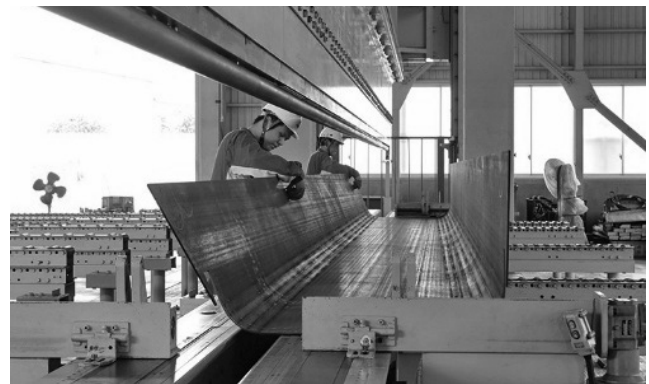


写真-5 プレス作業



写真-6 集合写真（スノースーパー前）

ついても実物を見学できて楽しかった。

最後になりますが、本見学会の実施に際しお忙しい中、御準備、御対応を賜りました(株)加藤製作所 茨城工場の皆様には厚く御礼申し上げます。

#### [筆者紹介]

森本 貴之（もりもと よしゆき）  
 (株)協和機械製作所  
 製品開発部  
 次長  
 (一社)日本建設機械施工協会  
 機械部会 除雪機械技術委員会  
 委員

